

令和8年度 会派議員派遣報告書

会 派 名	三原市議会 日本共産党
議 員 名	寺田 元子
議員派遣先名	参議員会館・環境省

派遣費用

科 目	支出額	摘 要
軽 陳情活動費	38,780円	旅費
合 計		38,780円

1 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

本郷産業廃棄物最終処分場は、汚染水を出し続け、4度にかたり県行政指導を受けている。地域住民の不安には9軒の農家が稲作を断念する事態が起きている。広島県自体が事業者への監督・指導が甘く、国として法整備や実態把握などが必要であり、安定型処分場そのものの課題の根本解決策が必要である。

2 実施概要（1カ所目）

実施日時	派遣先	環境省（参議員会館）
2026年4月27日 14:30 ~ 16:00	担当部局	環境省 環境再生・資源循環局
報告内容・所感	<p>国から広島県に対して住民救済の指導を行きこと、展開検査を早急に行いこと、基準を超える汚染の原因究明、対策には後を引かないこと、関連事業者には汚染水の隠蔽への早急な対策を、以上5点の要望を行った。特に、展開検査については、許可権者である自治体任せにしており、国として指針を示してほしいことが明らかとなった。それらをもとに、今後、広島県に対し、どのような指導を行うのか、それに対して広島県の対応はどうかを日頃からより求めた。目視による展開検査そのものが時代錯誤であり、それすら実施せず、改修に至っていない広島県行政や県任せにしており国の責任転嫁などもめくり、新たな法令整備が必要だと受け止めた。</p>	